

里 帰り演奏会 イタリアで飛騨春慶弦楽器お披露目



第1回飛騨高山文化芸術祭（平成25年度開催）で製作された飛騨春慶塗の弦楽器が12月12日、生まれ故郷のイタリア・クレモナ市で初めて披露されました。

この弦楽器は、同市の弦楽器製作者リカルド・ベルゴンツィさんが製作した弦楽器を、飛騨春慶連合協同組合塗師で伝統工芸士の熊崎信行さんが仕上げたものです。

弦楽器は、東京音楽大学や東京フィルハーモニー交響楽団の4人により演奏されました。また、会場では飛騨春慶や一位一刀彫の展示、地酒や駄菓子の試食もありました。

健 康づくり推進に連携 保険会社と協定締結



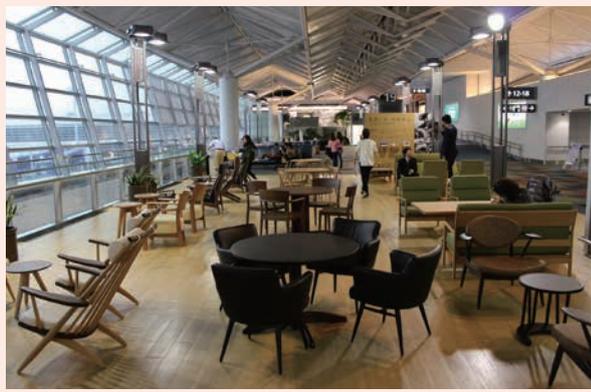
市と日本生命保険、第一生命保険、朝日生命保険の各岐阜支社は12月15日、健康づくりに関する連携協定を締結しました。

本協定の締結により、市が実施する検診などの受診率向上のため、各支社が周知や啓発を行っていただけることになりました。

また、各種がん検診や健康相談、健康づくり教室などを協力して実施していきます。

写真左より(敬称略)朝日生命保険相互会社岐阜支社長伊原成二、日本生命保険相互会社岐阜支社長中島啓、高山市長國島芳明、第一生命保険株式会社岐阜副支社長依光俊介

飛 騨の家具をPR セントレアにラウンジオープン



中部国際空港に、飛騨地方の家具を紹介する「飛騨の家具®」ラウンジがオープンしたことを記念し12月11日、記念セレモニーが行われました。

この取り組みは、飛騨高山が誇る上質な飛騨の家具を体感いただき、高山製品の品質の高さを世界に広げようと、中部国際空港株式会社と協同組合飛騨木工連合会が連携し、国際線出発エリアに設置したものです。

今後もこのラウンジを拠点として、飛騨高山の情報を発信していきます。

守りたい人がいる 守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.8 荘川支団第1分団

荘川支団第1分団は、荘川町六厩から惣則までの国道158号沿いと、荘川町寺河戸および一色に渡る広い地域をカバーしています。

平成26年夏の豪雨災害では河川氾濫の危険があり、避難勧告が発令された惣則地区および一色地区住民の皆さまを、自主防災組織や消防署と連携し、いち早く避難誘導しました。また平成26年冬の大雪では、高齢者世帯の安否確認や消防水利の確保等を行いました。

第1分団では平成27年度及び平成28年度にそれぞれ3名の新入団員が加入し、春季、秋季等の訓練を欠かさず行い、いざという時のために準備を整えています。

これからも地域のみなさんのご理解とご協力をお願いします。



小瀬分団長／班数4／団員数40人

荘川支団第1分団 小瀬分団長以下団員のみなさん

消防団員募集中!
詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行／高山市企画管理部企画課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL／0577-32-3333(代)
FAX／0577-32-7000 (市長室直通)
FAX／0577-35-3174 (企画課直通)

HP／<http://www.city.takayama.lg.jp/>
E-mail／kouhou@city.takayama.lg.jp
防災情報などは携帯電話でもご覧いただけます
携帯用HP／<http://mobile.city.takayama.lg.jp/>